



二人は、くっつき下

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止



登場人物

女 1 篝（かがり）。甲賀くノ一。18歳。

勝気で小生意気な性格。調子に乗りやすいが、意外と打たれ弱い。
気を抜くとすぐタメ口になる。

女 2 深雪（みゆき）。伊賀くノ一。19歳。

物腰が柔らかく、口調も仕草も丁寧。しかし、見た目に反して
負けん気が強く、Sっ気がある。

語 1 物語の語り部。女1が担当（声音は同じで朗読風に）。

語 2 物語の語り部。女2が担当（声音は同じで朗読風に）。

へ下 別れ

(1)

語 1

へ下、別れ——甲賀のくノ一「篝」は、里へ情報を持ち帰る

途中、雨よけに寄った山小屋で、偶然にも伊賀のくノ一「深雪」と出くわしてしまいます。一目見て敵だと勘付いた両者は、寒さを凌ぐため同じ布団に入りながらも、くノ一の淫技でもって、相手を墮としにかかりました。

女2の絶頂シーンをリプレイ。

女1の絶頂シーンをリプレイ。

語 1 優しくも激しい愛撫合戦の末、先に絶頂したのは深雪でした。

しかし、なんとか篝をイかせ返すと、体勢を入れ替え、今度は自分が上になったのです。

女 2 は上から胸を密着させ、ゆっくりと擦りあわせる。

(女 1 .. 背後 10 cm、女 2 .. 正面 10 cm)

女 2 まずはこの、生意気なオツパイからですね。

んっ :: :: んんう :: :: つ、ああ :: :: んふう :: :: んっ :: :: んんっ :: ::

女 1 んんう :: :: !? んっ、んん :: :: や、ああ :: :: だめ :: :: んんう :: :: 。

女 2 どうですか？ 私のオツパイで、オツパイ潰される感触は？

ふふっ、篝の大きいから、乳首が :: :: つ、埋もれちゃってますよ？

<下 別れ> (1)

女 2
くう……つ、なにして……乳首相撲ちくびずもうですよ。

ほうら、のこったのこった♪

女 1
んふう……んんっ……やあ……っ、ん……！ ああっ……

だめ……んっ！ はあ……ん……はあ……。

女 2
んく……んふう、んっ……んんっ……はあ、あっ……だめ……

気持ち、いい……ああっ……ああ……ああ……んふふ♪

篝おおのオツパイ、大きいから、こんな事もできますよ？

女 1
ひやう!? ちよ、やつ！ ンンっ！ だ、ダメだつて……！

ち、乳首……こすつちや……あ、あひい……。

女 2
名な付けて、一人乳首相撲ひとりちくびずもうです。ほうら、気持ちいいですか？

女 1 やっ、んっ……んんう……あっ、やめっ……っ、あんう……。

あめっ、あっ、あひ……んくう！ んっ、あっ、やあ……！

はんう……くっ、はひ……っあ、や、あめ……ああ……♥

女 2 うふっ……少し、刺激しげきが強すぎますか？ それじゃあ……

たっぷり濡ぬらして、もっと気持ちよくしてあげますね？

女 2 は女 1 の胸に顔を埋うずめ、上目遣うわめづかいに見やりながら

両方の乳首を同時に舐めまわす。

(女 1 …背後 0 c m、女 2 …正面 0 c m 舐め…舐めながら)

女 2 える、れる、れる……ちゅぱっ、ちゅむ、あうむ、れる、れる

……ちゅむ、ちゅぱっ、ちゅる……れろれる……。

女 1 あふっ、くっ、んふう……！ んんう……ん、あつ……

ああん……っ、くう……んう……あつ、はあ……んふう……。

はあ、あ、やあ……んっ……やつ、あつ……んんう……！

女 2 ふふっ、どっちの乳首もきあいじゆうぶん気合十分ですね。

それじゃあ行きますよ。見合みあつて見合みあつてくく。

はっけよーい……のこった！

女 1 ひやあうっ……くふああつ、はあ、あひいつ……あんうッ……

はあ、あああつ……ひいつ、あひいつ……や、やああ……

女 2 ほうら、先さきっぽクリクリ……。まずは廻まわしの取とり合あいです。

女 1 ふあ、ああ、ダメえ……そんな、あつ、こすつちや……。

あつ、ああ……あつ、あんう……あつ、あひやつ、ああん……。

女 2
ちゅむっ、ちゅ、ちゅぷう……れる、れる、れる……。

(舐め)こうひて……たつぷり濡らひてあげながら……ほうら、のこったのこった。

女 1
ああっ、あっ、いや……あ、あっ、やめて……

んんう、んっ、んんっ……！ だ、だめっ……！ はああ……！

女 2
(舐め)れる、れる、れる……んふう、わらひの舌の上れ……、

乳首ちくびどうひ同士が戦たたかってまふ……。

女 1
はあ、あ……ああ……あっ、ああ……あっ、あはあ……ああ……

んんうっ、んっ、んああ……！

女 2
はあむ、ちゅう、ちゆる、ちゅぷ、ちゆるるう。

女 1
んふあ、ああ、ああん……やだ……あ、ああ……ああん……。

乳首攻めに感じ入り、次第に女1の抵抗が薄^{うす}れていく。

女2 あむっ、ちゅ、ちゅぱっ、ちゆるる、れる、れろれろう……。

女1 あ……あっ、ああ……っん、ああ……あん、ああ……んん……。

女2 ふふっ、どうしました？ 感じてばかりじゃ勝てませんよ？

女1 こ、こんなの……全然……っ、感じてないし……。

女2 そうですか？ その割^{わり}には、気持ちよさそうな顔してますよ？

女1 し、してないし……。

女2 ふふっ、嘘^{うそ}ついても無駄^{むだ}ですよ？

だってほら……、ずっと体が震^{ふる}えてる。

女1 ち、違う……これは……。

女 2 何が違うんですか？ 本当は、さっきの絶頂が効きすぎて……、

まだ体が動かないんですよね？

女 1 だから、違うし……。

女 2 ふふっ、無理して我慢がまんし過ぎるからですよ？

はうむ、れるれる……ちゅぷ、ちゅ、ちゅむ、れるれる。

女 1 む、無理なんて……んっ……あ……あはあ……あ……んふう……

……んっ、んう……ああん……やあ……だめえ……。

女 2 あむっ、ちゅば、ちゅう、ちゅるる……くちゅ、ちゅ、ちゅむ

……れる、れるれる……。

女 1 あんっ、ダメ、んっ……くふっ、んあっ、あっ……あふあ……

あ、はあ、ああ……あ、ああ……。

女2は顔を上げ、女1の顔を覗き込む。

頬を真っ赤に染めて俯く女1。その耳元に囁きかける。

(女1…右耳0cm、女2…左耳0cm)

女2 ふふっ、すっかり大人しくなっちゃいましたね？

もう、疲れちゃいましたか？

女1 そ、そんなわけ…ないでしょ…。

深雪の舌が…っ、下手だから、感じないの…。

女2 まあ、それは心外ですね。でしたら、もう一度勝負しますか？

女1 しよ、勝負…？

女2 ええ、どちらの舌使いが上か、勝負です。

女1 つ…いいよ。その勝負、受けてあげる。

女 2 ふふっ……それじゃあ、シックスナインでどうですか？

篝のクリちゃん、舐めさせて下さい。

女 1 いいけど……でも、いいの？ 深雪の弱点、もうバレちゃって
るよ？

女 2 構いません。その分、どっちが上か、ハッキリしますからね。

女 1 ふりん、雪辱戦ってわけだ？ いいよ、おまんこ舐め合いつこ
しよ。私の舌で、またアンアン言わせてあげる。

女 2 ふふっ、少し元気が出てきましたね？

追い詰められて、焦ってきましたか？

女 1 別に？ そっちこそ、油断していると足元すくわれるよ？

女 2 あら、心配してくれるんですか？

女 1 そんなわけないでしょ……んむっ!?

<下 別れ> (1)

言いかけた女1の唇を、女2が自らの唇でふさぐ。

そのまま二人は、優しく舌を絡ませあう。

女2 あむっ…：ちゆ、ちゆぱ…：んむっ、ちゆ…：ちゆく…：

ちゆぱっ…：ちゆむ…：ちゆう…：んむう…：んんう…：

女1 はむっ…：ちゆ…：ちゆむ、ちゆう…：れる、れる…：んむっ、

ちゆ…：ちゆぱっ…：れるろ…：ちゆぱ、ちゆ…：んふう…：

女2 はあ…：はあ…：はあ…：はあ…：

女1 はあ…：はあ…：はあ…：はあ…：

もう…：なんでキスなの？

女2 いいでしょ…：。準備運動じゅんびうんどうですよ、ほら…：舌だして。

女1が舌を出し、女2がフェラチオするみたいに吸う。

女2

んむ…：…じゆる…：…ちゆ、んぶ…：…んちゆ、ちゆ…：…

んん、んちゆ、ちゆるるっ、くちゆ…：…ぷはあ。

女1

んむっ、んっ、んんっ…：…、んんぐう…：…んんんっ…：…

んちゆ…：…れる、んれる…：…れる、ん、んく…：…。

女1の逆襲。女2の舌を絡めとり、同じくフェラチオするみたいに吸い返す。

女1

んぷっ、ちゆぶ…：…ん、んちゆ、ちゆる…：…れる、ん、んく、

ちゆる…：…んんっ…：…ちゆぶ…：…じゆるる…：…はぷっ。

<下 別れ> (1)

女
1

はあ……はあ……はあ……はあ……はあ……はあ……。

女
2

はあ……はあ……はあ……はあ……はあ……。

やがて、二人は唾液の糸を引きながら唇を離す。

女
1

うむっ、ちゅむ、ちゅう……ちゅぱ、ちゅっ、ちゅむ……。

女
2

はむっ、ちゅぱ……ちゅ、ちゅむ……ちゅる、ちゅう……。

女
2

ふふっ、お世辞せじじゃないですよ？ 本当に、お上手じょうずです。

女
1

はあ……はあ……はあ……はあ……なによ、それ……。

っはあ……はあ……はあ……はあ……やっぱりキス、お上手じょうずですね。

女
2

んむ……んぶ……んちゅ、ちゅ……んん、んちゅ、ちゅっぱ……。

女 1 もう、いいの？

女 2 はい……。だって、もう我慢がまんできないでしょ？

女 1 それは深雪が、でしょ？

女 2 ふふっ……。優しく、イかせてあげますね。

女 1 望のぞむところ。また、深雪のクリちゃん、イかせてあげる。

女 2 そうはいきませんよ。今度は私が、篝とろのクリちゃん、蕩とろけさせてあげますからね？

語 1 かくして、決戦けっせんの火ひぶたは切きられました。深雪が上うえであることは変わらず、体の向きを変えて、お互いの陰部いんぶが目の前に来るように移動します。

<下 別れ> (1)



イラスト／星埜いろ
制作・drive